



Press Release

北海道標津町

令和7年11月20日

北海道標津町での挑戦をサポート！
クラウドファンディング型ふるさと納税で寄附の募集を開始します
～新定番お土産・北海道グミ「第3の味」を標津町から！～

北海道標津町（町長：山口 将悟、以下「標津町」）では、クラウドファンディング型ふるさと納税を活用し、地域の課題解決や活性化につながる取組を支援する事業「チャレサポしべつ」を実施しています。

第1回として、標津産シャインマスカットを活用した土産菓子「北海道グミ」のフレーバー開発を支援するプロジェクトへのご寄付を、本日令和7年11月20日より募集開始いたします。

このプロジェクトはふるさとチョイス (<https://www.furusato-tax.jp/gcf/4991>) にて寄附を募集し、2,500,000円を目標として令和8年1月21日までの期間限定で実施します。



私たちが直面する課題

標津町（しべつちょう）は北海道東部に位置する、漁業・酪農業を中心とした食の生産のまち。しかしかつては日本一の漁獲量を誇った鮭漁で近年漁獲量が低迷するなど、地域産業は厳しい状況におかれています。

このような中、町内では新たな産業をつくり出そう！という動きが生まれています。

本プロジェクトでは、建設会社である株式会社上田組が手がける標津産シャインマスカットと、株式会社しゃけをが手がける北海道グミのコラボレーションによって、北海道グミ「第3の味」開発を目指しています。

今後の展開

このプロジェクトにより、標津町を訪れる多くの観光客の方に手に取りやすい新たなお土産品の企画製造を支援するだけでなく、地域資源の高付加価値化と販路拡大、規格外シャインマスカットの有効活用といった地域課題の解決を目指します。

本プロジェクトでいただいたご寄付は、新製品の開発・初期ロット作成に係る費用に充てさせていただきます。

クラウドファンディングの返礼品



ご寄附いただいた方へは心ばかりですがお礼の品を送らせていただきます。「鮭のまち」標津町が自信をもってお送りする鮭やいくらをはじめ、魅力的な「食」を中心に標津町自慢の品をご用意しています。

「チャレサポしべつ」とは？

クラウドファンディング型ふるさと納税を活用し、地域の課題解決や活性化につながる取組を支援する事業です。寄附募集のプロジェクトに町が伴走することで、クラウドファンディング経験のない方も挑戦していただきやすい環境を整え、標津町内で行う新しいチャレンジを応援します。

「試せる大地」しべつ町のページもご覧ください。

<https://tameseru-shibetsu.com/government-crowdfunding>

本件に関するお問い合わせ先

標津町企画政策課

TEL：0153-85-7240

Mail: furusato-ouen@town.shibetsu.lg.jp